

# くるみ便り

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、と言われているようにこの3ヶ月は過ぎていくのが早く感じます。すでに年が明けて1ヶ月が経ちました。新年に、今年は〇〇な年にしよう、〇〇をやり遂げようと心に決めた人が多いのではないでしょうか。まだまだ1ヶ月！目標が達成できるように毎日心掛けていきましょう☆



本が入れ替わりました!!

- くるみ薬局では世界の絵本を3ヶ月に一度お届けしています。ぜひ、お子さんと一緒に手に取ってみてください♪
- ・シュゼット（ベルギー）
  - ・フィンドゥスが小さかったニロ（スウェーデン）
  - ・クリスマス・イブはおおさわぎ（フィンランド）
  - ・野生動物を探せ！（オーストラリア）
  - ・ふしぎな宇宙（ロシア）
  - ・ピンクーにじのるばしょ（スペイン）
  - ・ほっきよくのいきもの（イギリス）
  - ・おおかみの兄弟（フランス）
  - ・ロニーとまほうのもくば（イギリス）
  - ・10までかぞえたニヤギ（ノルウェー）

## 2月号

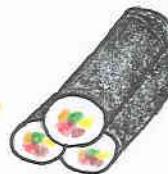
2月3日は節分の日

そもそも節分とは？

2月の行事といえば節分です。節分とは本来、季節の変わり目を意味します。季節が移り変わる日を節日といい、『立春・立夏・立秋・立冬』とそれぞれの前日をさすもので1年に4回あったそうです。その中で寒い冬を乗り越えた後の『立春』は1年の始まりとして特に尊ばれ、次第に節分といえば2月3日となったそうです。季節の変わり目は邪氣（鬼）が入りやすいと考えられており、古来より大豆には『邪氣を払う靈力』があると考えられ豆まきが行われたそうです。



今年は南南東！～恵方巻の正しい食べ方～



① 太巻きをひとりにつき1本準備する

福を巻き込むことから巻き寿司といいます。縁が切れたり、福が途切れたりしないよう、包丁で切ってはいけません。七福神にあやかり、7種類の具が入った太巻きが望ましいとされています。

② 恵方を向く

恵方とは、その年の神様のいる方角で、その方角に向かって事を行えば何事も吉とされています。

③ 願いごとをしながら、黙々と最後まで食べる

しゃべると運が逃げてしまうので、食べ終わるまで口をきいてはいけません。さらに、目を開いて食べる、笑いながら食べるという説もあります。

今年は正しい食べ方で、開運アップさせましょう！



くるみ薬局のホームページは  
こちらからどうぞ♪

裏面もあるよ♪